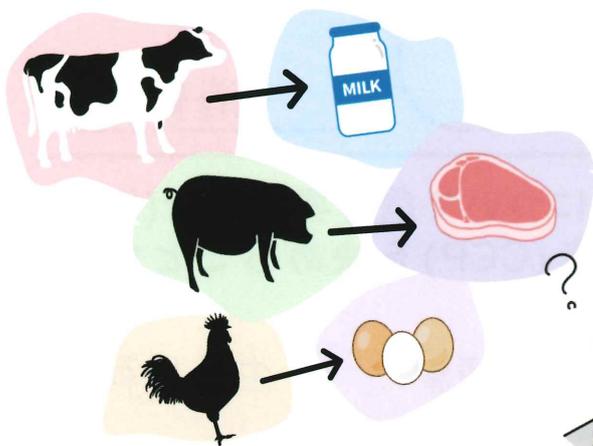


農業高等学校及び農業大学の教職員の皆さまへ

令和7年度農場HACCP研修会 開催のお知らせ



学校農場で家畜を飼養し、牛乳、肉用牛、肥育豚、卵を畜産物製品として出荷しています。製品は安全だと思っていますが、畜産物の安全性を向上するにはどうしたらよいのでしょうか。

畜産物の安全性を向上させるためには、個々の畜産農場における衛生管理を向上させ、農場から消費者までの一貫した衛生管理を行うことが重要です。

そこで!

中央畜産会では、農業高等学校及び農業大学の教職員の皆さまを対象に、畜産農場における飼養衛生管理向上の取組認証基準(農場HACCP認証基準)について学ぶ研修会を開催します。研修受講に係る費用(受講料・旅費等)のご負担はありません。

この機会にぜひご受講ください。

開催予定

農場HACCP 指導員養成 研修会

〔開催日程〕 令和7年8月5日(火)～7日(木)
〔研修時間〕 各日9:30～16:30
〔開催方法〕 オンライン

農場HACCP 審査員養成 研修会

〔開催期間〕 令和7年8月～12月
〔開催方法〕 オンラインまたは集合

農場HACCP 認証農場 現地研修会

〔開催期間〕 令和7年8月20日(水)
〔開催場所〕 (公財)中国四国酪農대학교

※詳細は令和7年4月以降にご案内いたします



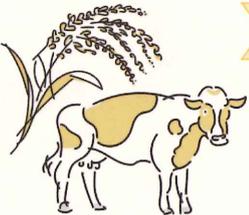
農場HACCPの考え方

安全な畜産物を供給するためには生産段階での管理が重要です！



生産に関わる原材料、作業手順などの全てについて危害要因分析(HA)を実施し、その結果に基づいて必須管理点(CCP)を決めることで、しっかりと管理することができます。

原材料受入



健康な子牛？
安全な飼料？

給水 エサやり



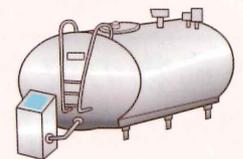
水質に問題はない？
飼料の変質はない？

ワクチン接種等



注射針は残留していない？
治療中ではない？

生乳出荷



洗浄は行われた？
温度は適切？

💡 規模の大小に関係なく、全ての畜産農場でHACCPシステムの構築が可能です。

💡 HACCPシステムが常に更新(改善)されることで、精度が高くなり、生産性の向上や食の安全を実現することができます。



公益社団法人

中央畜産会

JAPAN LIVESTOCK
INDUSTRY ASSOCIATION

お問い合わせ

公益社団法人中央畜産会 管理部

担当者 金子・月井

☎ 03(6206)0840

✉ kyoiku_haccp@sec.lin.gr.jp

畜産教育支援事業の
ホームページはこちら

